

月刊

地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

No.97 2002.10

<http://www.recycledesign.or.jp>
Eメールmail@recycledesign.or.jp

リサイクルデザイン

特集

ファイバーリサイクルの実態

工夫と知恵で使い切ろう

●古紙は今どうなっているの？

P 3

●リサイクルデザイナー — P6

●エコクッキング・この数字なあんだ — P7

●エコスポット

インターナショナル
ガーデンプランツ

P 8

ファイバーリサイクルの実態 工夫と知恵で使い切ろう



1ブロック約100kg。輸出価格はだいたい4600円。1万円ぐらいいないと採算が取れないのだとか。

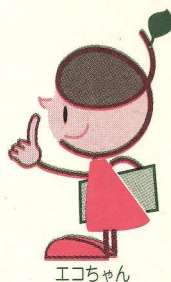
学校や子供会、スーパーマーケットなど、地域での集団回収が盛んなファイバー（繊維）リサイクル。衣替えのシーズンには「ビニール袋3個分も出ちゃったわ」というご家庭も多いのではないのでしょうか。ところで、集まった衣類の行方は……？ 案外知られていないその辺のところに、ぐぐっと迫ってみました。

そもそもファイバーリサイクルとは？

リサイクル、と聞くと、どうも元の形から姿を変えた別のものに生まれ変わらせるというイメージがありますが、ファイバーの場合、実態はリユース（再利用）されるものと加工に回されるもの

のが丁度半々ぐらい。ここが、他の資源となるもの（カン、ビン、ペットボトル）と大きく異なるところであり、私たちがしっかりと認識すべき点ではないでしょうか。出された衣類の半数は、

そのままう一度「衣類」として流通しているのです。主に、それを必要としている東南アジアの人々の間で。



エコちゃん

リサイクルされている衣類の量

日本国内では、年間約200万トンの衣類が流通しています。しかし、そのうち有効にリサイクルされているのは12万トンだけ。加工という高コストな手間をかけないで済む中古衣料としての利用は、そのうちの6万トンに過ぎません。そもそも、回収率が10%というのが、世界的に見ても極めて低い数字。ドイツの70%、アメリカの33%、韓国の50%と比べてみると、かなりお寒い状況です。



中古衣類だけで80品目ぐらいに分類する。婦人Tシャツミックス、婦人夏物パンツ、など非常に細かい。ウエス用などを入ると全部で150品目ほどになる。触っただけで素材を判別できるようになるには、7、8年の年季が入る。熟練の技だ。

もっと有効利用するために私たちにできること

仮に、回収率が飛躍的に上がったとしても、それだけでは即、資源の有効利用につながるわけではありません。衣類を購入する時からリサイクルはもうすでに始まっている、そう考えるが必要がありそうです。今日からでも、私たちにできることは何か。それをまとめてみましょう。

すぐに飽きてしまいそうなものは買わない

流行に左右され、ほんの1、2シーズン着ただけでお払い箱、などということは、なるべくなくしたいものです。素材的に見て、リサイクルしやすい（植物系の天然素材100%）かどうかを判断して購入するというこだわりの人もいます。

大切に長く着て、着回しを考える

お眼鏡にかなった衣類は、愛情を込めて長く大切に着ましょう。サイズが合わなくなったり顔映りが悪くなった時は、再利用してくれそうな人を探してみよう。

余談になりますが、日本人は古来、リサイクルの達人でした。着物をほど

いてみればわかりますが、それは再び平面の生地にも難なく戻ります。サイズを変えた着物にも、全く違うものにも再生が可能です。ありがたいと思う心、もったいないと思う気持ちを、戦後半世紀以上を経た昨今、私たちはどこかへ置き忘れてきてしまったのかもしれない。

使い切ったらリサイクルに

残念ながら引き取り手のなかった場合はリサイクルに。中古衣類、あるいはウエスとして再び市場に出回る貴重な商品である、ということ念頭におき、衣類への感謝を込めた出し方を心がけましょう。（禁忌品や紙、生ゴミなどの混入はもってのほかです）

またまた余談ですが、日本の中古衣料は東南アジアの人たちにとって憧れの的だそうです。縫製がしっかりしていて高品質、と太鼓判を押されているんだとか。こう考えてはどうでしょう。「私たちはほんの少しの間、地球からモノを貸してもらっているだけ。次に使いたがっている人がいるんだから、

古布・古着の回収品目の基本

●出し方の基本

- ・洗濯してから出す。汚れたり濡れたりしないようにビニール袋に入れ、口をしっかりと閉じる。
- ・スーツやツーピースなどはセットが崩れないようにまとめて出す。
- ・ボタンやベルトなどの装飾品は、取り除かず一緒に。

●人気のあるもの

夏物（特に子供服）、春物、Tシャツ

リサイクルされている衣類の量

日本国内で流通している衣類200万トンの内訳

日本国内で流通している衣類年間およそ**200万トン**

90%

200万トンのほとんどがゴミとして燃やされている

90%の半数は、おそらく東南アジアでは必要とされているはずの夏物衣類

200万トンのうちリサイクルに出される衣類は約**20万トン**

リサイクルに出される衣類20万トンの内訳

10%
20万トン

リサイクルされている衣類

60%
12万トン

リサイクルされず燃やされる

40%
8万トン

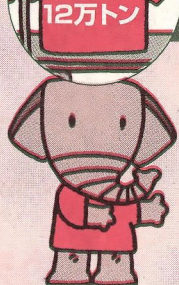
主な輸出先である東南アジアでは需要のほとんどない冬物衣類など。**20%**

生ゴミなど、衣類以外のもの。**5%**

レインコート・羽毛製品・じゅうたん・ベッド用のマットなど、リサイクル・リユース不能品。**15%**

リサイクルされている衣類12万トンの内訳

60%
12万トン



50%
6万トン

中古衣類として流通
主に東南アジアへ輸出。国内向けは1%に満たない。

30%
3.6万トン

原料の綿にもどし、建築用資材、断熱材、クッション材、製紙材料などへと加工される。

20%
2.4万トン

ウエス（工業用ぞうきん）として再利用

できるだけ良い状態で回してあげましょう」……これ、実はあるファイバーリサイクル業者さんの受け売りです。あしからず。

再生商品を積極的に購入、使用する

ここがどうしても抜け落ちてしまいがちなのですが、これからの循環型社会を実現していくためには欠かせない、非常に重要なポイント。再生品につきまとうイメージがあまり良くなかったり、店頭に並ぶ商品を見て「再生品なのに意外と高いのね」などと感じてしまったり、流通量が少ない、などの理由で、リサイクルに出しているけれど再生品

は使っていない、という人が多いようです。

一般家庭ではウエスの需要はないにしても、家の新築やリフォーム時には再生素材を使った床のクッション材や屋根の下張り材を注文したり、残糸（繊維製品を製造する過程で発生する残り糸）を織り込んだ衣類（帽子や靴下、バスケットなど多数。自社ブランドのエコ商品などによく見られる）を購入するのは、誰もがさっそく取り組みそうです。

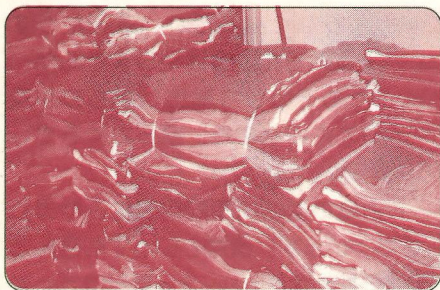
再生品は安いはず、という誤解の解消も大きな課題です。回収したものを用途別に細かく分類し、ふるいにかけ、

再生する上でじゃまになるものを取り除き、再び商品を作り出すのですから、最初から新しい素材を使って作るより、人件費も光熱費も高くつくのは当たり前なのです。繊維ではありませんが、トイレトーパーなどを見ると、今では品質も向上し、何ら遜色のない仕上がりになっています。大切なのは、リサイクルの効率を上げる一翼を、私たち一人ひとりがなっていくという心構えではないでしょうか。ファイバーに限らず言えることですが、資源となるものを出したら使う、それが基本です。

今後の展望・新しい活路を開こう

ここ数年、あまりの回収量の多さに対応が困難となり、本誌上でも「タンズ在庫(すぐにリサイクルに出さずタンズにしまっておくこと)」を呼びかけてきましたが、最近は大いぶろち落ちてきました。都市部ではまあまあ需要と供給のバランスがとれてきた感じ、地方では不足気味のところもあるようです。といっても、国際的な不況の中にあってキロ当たりの中古衣料価格は年々下落しており、

業界の危機感は相変わらず続いています。回収量は増えるものの、再生品の需要の低迷と、中古衣料の利益率の悪化は止まらないという悪循環。おかげさなようですが、地球規模で資源のむだ遣いをなくす取り組みに本腰を入れる時期に入ったと言わざるを得ません。若い人たちに「リサイクルって、おもしろそう」そう感じてもらえる活気を取り戻したいと業界では新しい再生品の活路を模索しています。



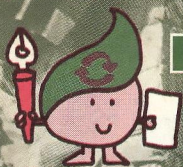
▲クリーニング済みを示すタグが付いたままのきれいな衣類。そのままデパートに並べてもおかしくない状態にまで整えて梱包する。出す人とリサイクル業者の協力無くしてはあり得ない光景。

●意外なリユース、リサイクル可能品

・ツバのある帽子（ニット製、制帽は不可）・靴下（左右揃った破れのないものは可、ゴムは伸びていても可）・ハンカチ、スカーフ、ネクタイ・女性下着・毛布（ウール、アクリルいすれも可）・シーツ・カーテン（レース可、事業系は不可）・布団カバー・かばん、バッグ、スポーツバッグ・皮革衣料品

●回収できないもの

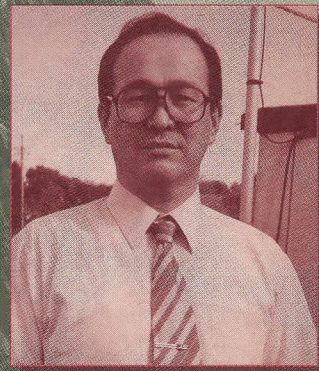
・泥、油、ペンキなどで汚れたもの・掛、敷布団、座布団、枕、電気毛布、ベッドマット・じゅうたん、カーペット、こたつの下敷き・靴、足ふきマット、スリッパ・便座カバー、使い込んだ雑巾、ベッドに使った毛布やタオル・ビニールの雨がっぱ、雨傘・会社の制服、ユニフォーム・仕立てクズ（裁断クズ）



■教えて、聞かせて

古紙は今どうなってるの

最近、古紙の輸出が急激にふえているという新聞の記事をよく、目にするようになりました。ここ数年、大量の在庫と価格低迷の厳しい状況がずっと続いていた古紙業界。今、この古紙にどんな変化が起きているのでしょうか。大興資源の小塚敏文さんに話していただきました。



大興資源 小塚敏文さん

中国への輸出が急増

確かに輸出は急激に伸びています。ご存知のように国内の古紙はものすごく余っていたので、

在庫を減らすために赤字でも少しずつ輸出はしていました。その輸出が伸び始め、ここ3~4年で毎年2倍2倍とふえていったのです。去年の輸出量は146万6千トンになりました。国内回収量の10~15%です。今年はそれを上回り、去年よりもっと凄いペースで輸出されています。8月の時点で20%ぐらいでしょうか。

輸出が伸びたのは、中国での消費が伸びたのが最大の原因です。(注:改革・解放政策で様々な工場が生まれた中国では、海外輸出向けの家電などを入れる段ボールの需要が拡大しています)中国では古紙が足りないのでもんどもんども輸出してほしいということで、中国が引っ張る形で輸出量がふえ、輸出価格が急騰しました。そして国内の2倍の値段がついてしまいました。

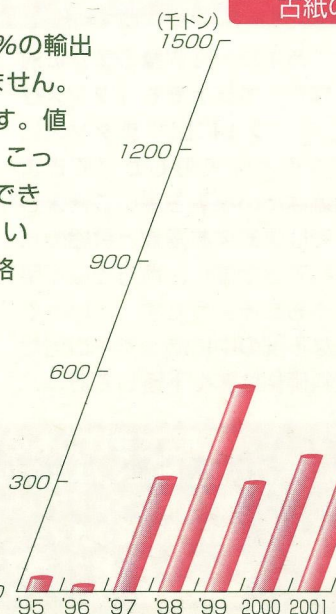
輸出価格が急騰といっても、10~15%の輸出が80~90%になってしまうことはありません。ほとんどの古紙問屋は国内重視の姿勢です。値段が高いからといって、あっちいたり、こっちいたりというような不安定な商売はできません。それに輸出量は2割程度なので、いくら輸出価格が急騰しても全体の平均価格はそれほど上がったわけではありません。高い値段ではあるのですが、全部そこに売るといわけにはいかないのですから、それほど大騒ぎをすることではないというのが、業界の受け止め方です。それが7月までのことです。

めまぐるしく変わる状況

ところが8月10日の日経新聞にも出ていましたが、今や古紙の輸出価格は急反落です。どんどん下がっています。中国に製紙会社はいくつかできてはいるのですが、まだまだ生産能力は足りません。なのに原料を溜め込みすぎたのです。ものをつくる原料がないと困るから一杯買い込んだけれど、実際の生産はそこまでいってなかったということです。かたや、国内の古紙は足りない状態です。20%の輸出で需給のバランスがくずれてしまいました。古紙が余ったり不足したりはほんの2~3%のバランスで変わってしまいます。古紙はかさばるし、一度に大量に使うものだから、常にたくさん置いておけるというものではありません。ですから、ちょっとした流れのバランスが狂うとすぐに足りなくなったり、余ったりするのです。今は足りませんが、でもそのうち輸出したものが戻ってくるとまた、余ってくるでしょうね。

古紙の価格は国際市況にふりまわされています。急騰といっても喜んではられません。2~3ヶ月単位でめまぐるしく変化しています。中国では今は、段ボールにする板紙の需要が伸びていますが、そのうち文化面での紙、新聞紙や雑誌などの用紙の需要も伸びてくるでしょう。今まで、古紙が余って置くところもないという状態だったのですから、ほしいと言ってもくれるところがあるというのは、ありがたいことです。

古紙の輸出推移



(資料: 日本貿易月表)

小型二次電池のリサイクル

充電式電池(小型二次電池)はどこで回収しているか、ご存じですか?



充電式電池(小型二次電池)とは、くり返し充電して使うことができる電池のことで、コードレス電話、ビデオカメラ、ノートパソコン、デジタルカメラ、など身の回りの電気製品に使われています。この充電式電池は、メーカーが回収しリサイクルすることが、法律によって義務づけられています。

充電をくり返して電池が劣化したり、不要になった場合は、ごみとして捨てずに回収協力店(充電式電池リサイクル協力くらぶ加盟店)の「リサイクルBOX」に入れてください。小型二次電池はニッケル、カドミウム、コバルトなど貴重な資源を含んでいます。この資源を循環させていくために、充電式電池の回収、リサイクルに協力しましょう。

※小型二次電池回収協力店のリストは
下記ホームページをご覧ください。

問い合わせ

社団法人
電池工業会 小型二次電池再資源化推進センター
ホームページ: <http://www.baj.or.jp>
環境事業局担当: TEL671-2502

●小型二次電池の見分け方

●電気製品から電池を取り出し、リサイクルマークを見つける。



Ni-Cd

ニカド電池



Ni-MH

ニッケル
水素電池



Li-ion

リチウムイオン
電池



Pb

小形シール
鉛蓄電池

●名前で見つける。
ニカド電池・ニッケル水素電池・
リチウムイオン電池・
小型シール鉛蓄電池

●充電式電池
回収リサイクルBOX



10月12日(土)・13日(日)は
「リサイクルフェスタ
よこはま2002」へ行こう!

場所: パシフィコ横浜 展示ホールA

時間: 午前10:30~午後4:00 入場無料

リサイクルフェスタよこはま2002では、経済産業省が提唱する10月の「3R(リデュース=ごみを出さない・リユース=再使用・リサイクル=再生利用)推進月間」に、市民活動団体や事業者の3Rの取り組みを紹介し、実践に結びつく参加体験型のイベントを開催します。

多くの市民のみなさんも、ぜひ楽しみながらリサイクル体験をしてみてください。

P5へ...

よこはま白書

10月12日(土)・13日(日)は
「リサイクルフェスタ
よこはま2002」へ行こう!



できる事から始めよう!
エコアクション100

来たれ!エコDO場!

- ここまで進んでいる「企業のリサイクル」
- 市民の力で変わる「地域リサイクル」
- はまごみダイエツ虎の巻「エコアクション100」
- 君もごみ博士になれる「クイズラリー」
- あなたも着たくなる「リサイクルファッションショー」
- 掘り出し物を見つけよう!「フリーマーケット100店」
- 作ってみよう「リサイクル工作・工芸教室」
- 親子で見よう「パント末吉エコロジーコント(12日)」

「環境戦隊ステレンジャーショー(13日)」

(提供:アルミ缶リサイクル協会、社団法人日本アルミニウム協会)

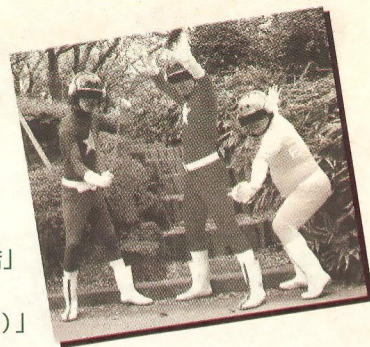
- みなとヨコハマ「ジャズコンサート」

その他盛りだくさんの内容です。

主催:リサイクルフェスタよこはま2002実行委員会/横浜市

問い合わせ 横浜市環境事業局減量推進課 TEL671-3816

<http://www.city.yokohama.jp/me/pcpb/>



リサイクル掲示板

イベント

●中区 10月13日(日)

中区民まつり
「ハローよこはま2002」

・フリーマーケット

場所:根岸森林公園

時間:午前10:00~午後3:00

*小雨決行。雨天の場合は翌日(14日)

順延

問い合わせ

中区地域振興課

TEL224-8135~7

●都筑区 10月19日(土)

フリーマーケット

場所:センター南駅前スキップ広場
(雨の場合センター南駅構内)

問い合わせ

都筑区地域振興課

TEL948-2232

●西区 10月19日(土)

クリーン&
リサイクルまつり

場所:西センター

時間:午前10:00~午後2:00

*雨天決行

問い合わせ

西区街の美化担当

TEL320-8388

●磯子区 10月19日(土)

リサイクルマーケット

場所:磯子区役所前広場

時間:午前10:00~午後3:00

*雨天中止

問い合わせ

磯子区街の美化担当

TEL750-2397

●金沢区 10月26日(土)

金沢まつり

・いきいきフェスタ

・フリーマーケット

場所:海の公園駐車場

時間:午前10:00~午後3:00

*荒天時翌日順延

問い合わせ

金沢区サービス課

TEL788-7868

●瀬谷区 10月26日(土)

瀬谷まつり

・フリーマーケット

場所:上瀬谷通信施設の原っぱ

時間:午前10:00~午後3:00

*雨天時は翌日順延

問い合わせ

瀬谷区街の美化担当

TEL367-5699

●保土ヶ谷区 10月26日(土)

みんなあつまれ!

保土ヶ谷フリーマーケット

場所:保土ヶ谷へそ広場

時間:午前10:00~午後3:00

*不用衣類の回収も同時開催

*雨天の場合は翌日順延

問い合わせ

保土ヶ谷区街の美化担当

TEL334-6303~4

●港南区 10月27日(日)

こうなん

リサイクルフェア2002

場所:港南ふれあい公園

時間:午前10:00~午後3:00

*雨天中止

問い合わせ

港南区街の美化担当

TEL847-8398

●旭区 10月27日(日)

旭ふれあい区民まつり

・フリーマーケット

場所:こども自然公園

時間:午前10:00~午後2:00

*雨天中止 当日古着回収あり

問い合わせ

旭区減量化・リサイクル推進協議会

TEL953-4811

センターリサイクル

●10月6日(日)

・泉区センターリサイクル

環境事業局泉事務所構内

時間:午前9:00~12:00

*雨天実施、車で搬入可

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、紙バック、古着、

古布、毛布、カーテン、着物、酒びん、

ビールびん、アルミ缶、スチール缶、小

物金属

問い合わせ

環境事業局泉事務所

TEL803-5191

●10月5日(土)

・センターリサイクルinせや

瀬谷区 ニッ橋公園

時間:午前9:00~12:00

*雨天中止、車で搬入可

回収品目

新聞紙、雑誌、段ボール、紙バック、

古着、古布、毛布

問い合わせ

環境事業局瀬谷事務所

TEL364-0561

●10月13日(日)

・かながわセンターリサイクル

神奈川区 反町公園

(神奈川区役所側)

時間:午前10:00~午後1:00

*雨天実施

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック、

古着、古布、白色トレー、リターナブル

びん

問い合わせ

エコライフかながわ

TEL413-3196

●10月20日(日)

・旭区センターリサイクル

環境事業局旭工場内

時間:午前9:00~12:00

*雨天実施

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、紙バック、繊維

類、リターナブルびん、アルミ缶、スチ

ール缶

ファイバーリサイクルネットワーク

雨の日も回収するため、ぬれないようにビニール袋にいれてください。ぬいぐるみやふとん類は回収しません。

●緑区 10月12日(土)

時間 午前10:00~12:00

回収場所

東本郷小学校コミュニティスクール/

鴨居会館/竹山ホール/白山地区

センター/緑区役所/山下小学校

/三保町自治会館/十日市場地区

センター/十日市場団地第7街区集

会場/霧が丘第三小学校/長津田

地域ケアプラザ前駐車場/長津田

駅前カエルの池広場

*のぼり旗が目印です。

問い合わせ

緑区街の美化担当

TEL930-2241

古着回収

●港南区

夏物衣類を中心に回収します。当日の午前10:00までに集積場所に出してください。

雨天実施。洗濯したものを、ぬれないようにビニール袋にいれて下さい。

*布団、枕、ビニール製品、ウレタン、会社の制服は回収できません。

●10月3日(木)

回収地区

港南台/日野南/笹下/永谷/

ひざり

●10月10日(木)

回収地区

大久保最戸/日下/日野/

日野第一

●10月17日(木)

回収地区

上大岡/永野/下永谷/野庭団地

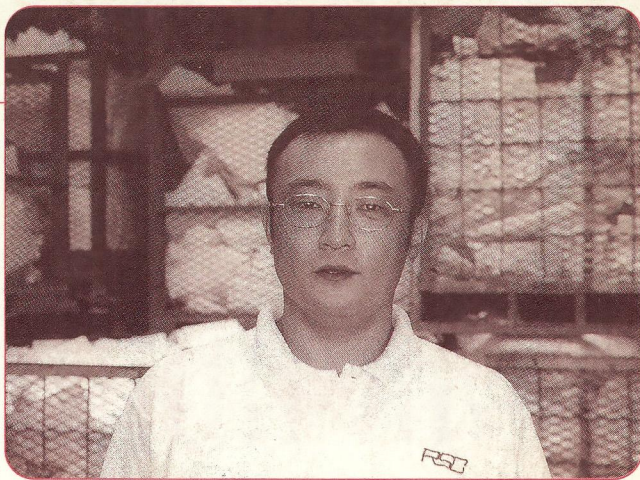
/芹が谷



リサイクルサービス株式会社 取締役社長 戸川 秀彦さん

1968年(昭和42年)8月生・川崎市中原区出身。妻と2人の愛娘(2歳・4歳)の4人家族。

「特に趣味はないですよ。遊びにかけては親父に負けず」とは言うが、車やバイク(3台所有)、釣りなどをたしなむ。会社自体は元旦以外に休みはないが、交代で取る週1回の貴重な休日には子どもたちと近所の公園で遊んだり、道端に咲く花を見たり、蟻の跡をつけて行くなど散歩を楽しみながらの買い物をしている。「奥さんに怒られる」と言いながら、子どもにせがまれるとついお菓子やおもちゃを買ってしまう。あーいお父さん。



父、兄から受け継がれた 資源回収活動

リサイクルサービス(株)は関東一円に800の会社を顧客として持ち、主に東京・横浜を中心に1日70軒、50tのオフィス古紙の回収と再選別を行っている会社です。初代社長で父の康彦さん(現・会長)が趣味の釣りから環境問題に気づき、サラリーマンをやめて金沢区鳥浜でオフィス古紙の資源回収を始めたのが20年前。15年前にこの会社に入り、今年、2代目社長を引き継いだ戸川さん。跡を継ごうと思ったきっかけはなんだったのでしょうか?

「本当は保育士になるはずだったんですけど、受験に失敗して(笑)。「浪人してフラフラしているなら手伝え」と言われ、そのままする。実は入社するまでは何をやっている会社か分からなかった。入ってみて初めて『紙は紙になるんだ』って知りました。やってみると仕事は楽しいし、もともと人のために何かをすることが好きだったので抵抗はありませんでした。昔は一般の人たちには『ゴミやさん』という感覚だったのが、最近環境問題に関心が出てきて『リサイクル

将来は回収したオフィス古紙の 100%リサイクルも目指したい

している』と認識されてきたのが嬉しいです」

オフィス古紙の回収には 機密性が必要

オフィス古紙回収は主にコピー用紙が大半でその他に新聞やパンフレットなどを扱い、多いときには1日に1社で20t出ることもあるといいます。私たちの身近で行われている資源古紙回収との違いはなんでしょう?

「オフィスで出る古紙には機密性が求められることがあって、密閉式や盗難防止機能の付いたトラックを使っています。ヤードには大型のシュレッダーもありますし。それに市からの援助金が出ないので、古紙の価格が下がった10年ほど前からは会社に処分費用を負担してもらい、古紙が売れた分を戻すというかたちをとっています」

将来の展望は「自分たちが回収してい

る物を100%リサイクルしたい。しかし今はカーボンが付いている紙はリサイクルが難しいし、機密性の問題からお客様の依頼で『燃やしてほしい』と言われることもあるのです。それに全体の15%ぐらい出してしまう禁忌品。たとえばファイルについている鉄やプラスチックなどもリサイクルにまわせるようにしたいです。それには産業廃棄物の免許を取らなくてはならないし、ISO14001も取得したい。今は忙しくてなかなか手が回りません」

横浜市資源リサイクル事業協同組合をはじめ、東京オフィス町内会(オフィス古紙回収)などの活動で今日は仙台、明日は福岡と飛び回っている戸川さん。従業員22名、平均年齢25、6歳という若い会社は父が種を植え、兄が枝を張り、戸川さんがさらに枝葉を伸ばして花を咲かせようとしている前向きなパワーにあふれた会社でした。

びっくり その1

リサイクルボーイ・トイレtpーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

トイレtpーパーは再生紙があたりまえ。だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

リサイクルボーイ トイレtpーパー



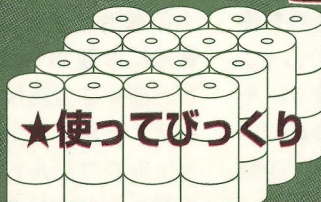
びっくり その2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレtpーパー(シングルで60m)の2倍以上の長さ(130m)です。「使っても使ってもなくなるんですね」との声も寄せられるほど(もちろんいつかはなくなるけど)。

びっくり その3

再生紙なのにソフト。バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい! 愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレtpーパーだと大丈夫なの」(実話です)。

★使ってびっくり



シングル芯なし130メートル1パック(6ロール)あたり価格420円

注文受付けは1ケース
(48コ入=6コ入りパック×8)より
1ケース 3,360円(配送料込み)

事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得!

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045・316・4050 FAX 045・316・6050

食欲の秋と上手につき合おう!!

残暑も過ぎ去り、いよいよ本格的な、秋の到来です。

秋といえば、芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋など、何をするにも心地良い季節です。しかし、多くのかたは、食欲のコントローラができず、冬を迎える頃、すっかり太ってしまつ。という悩みをよく耳にします。

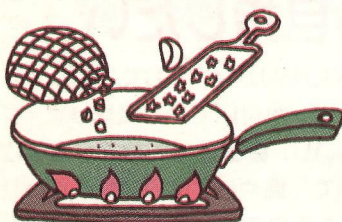
食べただけ、運動できれば問題はないのですが、空腹感が満たされると、ついつい食べ者になってしまうのは、私にも経験があります。それならば、食べる内容に目を向けてみてはいかがでしょうか？秋は、おいしいお野菜が、たくさん実る季節ですから、旬のものを丸ごといただくようにしてください。お野菜には、現代人に不足しがちな、ビタミン、ミネラル、食物繊維を多く含んでいます。また、私たちの体の、さびつきを防止してくれる、ファイトケミカル（植物抗酸化栄養素）も含んでいます。こうした体にとって、有効に働いてくれるものを、たくさん食べてください。

さて、調理法は、やっぱりエコタツキングでー。目ごろ捨てられがちな部分こそ、こうした栄養素が多く含まれているのです。できるだけ自然に近い形で育てられたお野菜を選び、丸ごといただく。これぞ、食欲の秋を楽しむ秘訣です。

◇ドライカレー

<作り方>

1) サラダ油を熱し、Bを炒める

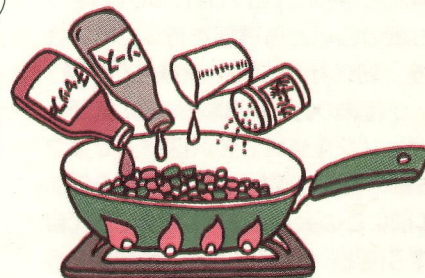


2) Aを加え炒める



野菜くずは、にんじんの皮、ブロッコリの茎、大根の葉などをみじん切りにして使います。

3) Cを加え汁気がなくなるまで煮詰め、塩・コショウで味を調整してできあがり



<材料> 4人分

A) 豚ひき肉	70g	C) カレー粉	大さじ3
豆腐（水切りしておく）	1/2丁	酒	大さじ3
キムチ（みじん切り）	70g	ケチャップ	大さじ1と1/2
野菜くず（みじん切り）	100g	ソース	大さじ1と1/2
茶がら（水気絞る）	1/4カップ		
B) にんにくすりおろし	一片分	炒め油	大さじ2
タマネギみじん切り	1/2個	塩・コショウ	少々

★ごはんとは混ぜながらいただきます。パンにはさんでも、ジャガイモサラダに混ぜてもおいしいですよ。

この数字なあんた

62億7千万個

6,270,000,000個

今や、なくてはならない手軽な電源としての乾電池。でも、あまりに手軽すぎて粗末に扱っていないか、もう一度回りを見渡してみてください。2つ、3つ、その辺に転がっていませんか。



●電池にはいろいろな種類があります。時計、おもちゃなどに使われている1次電池と呼ばれる使いきりのマンガン乾電池やアルカリ乾電池。一方、コードレス電話、ビデオカメラ、携帯電話などには2次電池と呼ばれる、充電して何度も使えるニカド電池やリチウムイオン電池が使われています。その他、電卓などに使われている太陽電池、燃料電池、生物電池などがあります。

●(社)電池工業会によると、2001年の1次電池、2次電池の総生産量は62億7千万個でした。そのうち1次電池は74%を占めています。総生産量の約半分は輸出されていますが、それでも国内には年間30億以上の電池が流通しています。電池には亜鉛や鉄、マンガンなど様々な金属が使用されています。また、充電電池にはニッケルやコバルトなど貴重な金属も使われており、環境及

び資源保護の観点からきちんと回収しリサイクルされることが望まれます。できるだけリサイクルできる「充電式電池」を使うようにしましょう。●横浜市では使いきったマンガン乾電池やアルカリ乾電池は週1回の分別回収に出すようになっています。ボタン電池や充電電池は電気店などにある回収箱に入れて、より多くがリサイクルにまわる心がけが大切です。

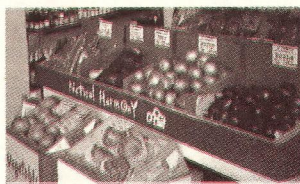
●青葉区の国道246号沿いにある、人と環境にやさしいオーガニックなライフスタイルを提案するショップ、レストラン、建材ショールームなどが集まるモール、インターナチュラルガーデンプランツ。

プランツのコンセプトは、「地球にやさしい、自然に負荷のかからない商品を提供していくこと」と語るマネージャーの吉野裕昭さん。

「自然や環境にやさしい素材にこだわるのは、当たり前。でも、

食べてみておいしくなかったら、からでもうれしくないですね。だから、おいしいものを提供しよう心がけています。それは、衣類や店作りにも関連していると思います。デザインもかっこよくなければ楽しくないじゃないですか。スマートでなければ」。吉野さんは、元々はマスコミ関係の仕事をされていたといいます。

「ライフアファ」「ファーマーズ」「レストランコア」「ヒーリングバー」...

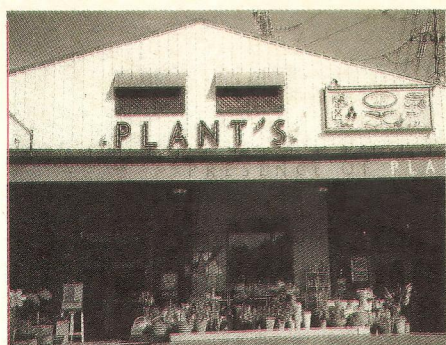


●プランツは、広い

空間の中にせっけん、化粧品などの生活雑貨ショップ。オーガニックコットンなど自然素材の衣類のショップやギャラリーもあります。

そして、モールに入っすぐのところには、ベジタブルマーケット『ファーマーズ』。元気な野菜たちが並び、来る人を出迎えてくれます。有機野菜が半ばブームとなっていますが、『ファーマーズ』ではもっと先をいっているといいます。種その

ものが安全でないものがある中ではまず種から考え、また、土壌の安全を考えて有機肥料も与えない無肥料自然栽培で栽培してくれる農家と提携して野菜作りをしてもらい、販売しています。そして、この『ファーマーズ』の素材を使った野菜中心の『レストランコア』は、モールの隣りにあります。メイン料理と小鉢、自然酵母パンか玄米ごはんがセットされているランチは、人気のひとつです。



横浜市青葉区荏田1-3-3
TEL.FAX. 045-910-1246

この仕事を始めるきっかけは、何だったのでしょうか。

「学生時代の友人でもあり、プランツと一緒にオープンしたメンバーと野菜料理がメインのレストランで食事をするうちに、

『何でこんなに野菜っておいしいんだろう』と疑問に思い、それがこうして今にいたっています」。

一度行ってみたいのが、『レストランコア』の2階にある『ヒーリングバー・クーカラ』。土壁に湿度の調節をする珪藻土を使い、ライティングや音楽に気を配っているというスペースでは、ライブコンサートがひらかれる日もあります。

オーガニックへの徹底したこだわりとここからでも元気になりそうなプランツは、訪れる度に色々な発見がありそんなエコスポットです。

第8回 リサイクルデザインフォーラム 子ども環境会議

リサイクルは世界みんなのキーワード

今年のリサイクルデザインフォーラムは、「リサイクルは世界みんなのキーワード」のテーマで行います。2002年、日韓国際交流年とされた今年は、韓国・仁川の子どもたちにも参加してもらい、横浜の子どもたちとお互いの国のリサイクル、環境問題について話し合う事を通して、国際交流の輪を広げてもらえたら...と考えました。ぜひ、横浜・韓国仁川の子どもたちの自由な発想が創り出すリサイクルデザインフォーラムに参加して下さい。

日 時／10月20日(日) 午後1時～3時30分 参加費無料
会 場／はまぎんホールヴィアマーレ (横浜市西区みなとみらい3-1-1)
JR桜木町・東急東横線桜木町・横浜市営地下鉄桜木町下車

申し込み方法／電話・FAX・Eメールで先着順に受付、招待状を送付します。申し込みの際には参加希望者全員の住所・氏名・電話番号を明記して下さい。

※環境絵日記にご応募いただいた小学生とそのご家族については別途参加募集を行います。

主 催／横浜市資源リサイクル事業協同組合

協 賛／有限会社オリジナルプランニング・グッディ株式会社・神奈川いすゞ自動車株式会社横浜事業本部・ガラス・リソーシング株式会社・AKOffice・近畿日本ツーリスト株式会社川崎支店・ビデオプレス・有限会社神教販・株式会社テクノ教育・協和金属産業株式会社・樽滝合資会社・有限会社末広金属・株式会社富士繁・株式会社山愛・寺西容器店・株式会社置田商店・三浦商店・株式会社イトウ・有限会社マルニ商店・株式会社富士紙業・鈴木商店・株式会社國光・株式会社クリーンライフ・ヨコハマ・株式会社春秋商事・三星商店株式会社・有限会社大興資源・有限会社佐々木商店・有限会社日哲商店・武松商事株式会社・株式会社兼子横浜営業所・有限会社小菅商店・横須賀市資源回収協同組合・ナカノ株式会社・古紙共済会

現在予定している
フォーラムの内容は...

第1部

日韓合同子ども環境会議 子どもたちによる パネルディスカッション

「子どもたちが思い描く未来のリサイクル都市」今私たちが学校・家庭でできる環境への取り組みを日韓の子どもたちが話し合います。

第2部

「環境絵日記」各賞の発表と表彰式



RECYCLE Design

リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

●リサイクル標準価格表

2002年8月現在
日経8/29

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** -1~0円	3~4円
雑誌	** -4円	1円
段ボール	** -4円	1.5~2円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	

* 集団回収には「買入価格」を適用 ** 有料

*** 有料の場合あり **** スチール缶と選別済の価格

★ 500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★ 事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★ 集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

今年も環境絵日記にたくさんのご応募ありがとうございました。まだ正式な数字ではありませんが、1500を超える応募をいただいています。3回目ではありますが、たくさん集まらなかつたらどうしようなどと考えていましたが、そんな不安もどく吹く風です。これからみなさんの作品を見るのが楽しみです。私たち大人にどんな刺激を与えてくれるのでしょうか？

10月20日の「日韓子ども環境会議」も楽しみです。スタッフも着々と準備を進めていますので、たくさんの方のご参加お待ちしております。次号の特集は「これって、リサイクル？」です。リサイクルというものの認知度が高くなるにつれ、何でもかんでも「リサイクル」と言う傾向が出ています。ほんとうは「リサイクルする」とことはどういふことなのかを探ります。

編集室から

月刊リサイクルデザインは次の場所に置いてあります

● マリンスポーツデスク・リップル（鶴見カミン5F）● グリーンバザール（南区六ツ川）● ブックショップふれあい戸塚店（ダイエー横）● 大船店 ● 地酒 篠原屋（港北区篠原）● エコロジーショップエッセンス（中区麦田町）● 神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ● 安田火災海上保険横浜支店 ● 東京ガス環境エネルギー館 ● マルエツ井土ヶ谷店・大倉山店 ● 相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いすみ中央店・山手台店・白根店食品館・白根店生活館・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いすみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・富岡店・ひかりが丘店・希望ヶ丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安 ● マイカル天王町サティ店 ● ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ● 自然彩食（名古屋）● まじょらむ（港北区綱島）● オーガニックスペースかれん（港北区大倉山）● カフェ社（港北区日吉）● きまま舎（緑区霧が丘）● うどんカフェ（青葉区こどもの国）● 横浜国際ホテル（西区南幸）● さくら歯科クリニック（オーケー港北ニュータウン店2F）

FAX 045-316-5122

Eメール mail@recycledesign.or.jp

こむすび
小結くん
で

古紙をしばればまるごとリサイクル



牛乳パックから生まれた紙ひも

1巻きの長さ90m		価格	送料
バラ売り		1巻250円	1~6巻400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱	1箱11500円 (1巻230円)	価格に含まれます
	10箱~	1箱 9500円 (1巻190円)	

お申し込み 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お問い合わせ TEL045-316-4050 FAX045-316-6050

小結くん販売場所 ● 横浜市金沢区・緑区・南区・中区・都筑区の区役所売店 ● グリーンバザール(南区) ● ブックショップふれあい戸塚店(戸塚区ダイエー横) ● 大船店(鎌倉市小袋谷) ● コミュニティストアすすきや(戸塚区) ● エコロジーショップエッセンス(中区) ● 御菓子処おきな堂(神奈川区) ● 村松商店(鶴見区生麦)

月刊 リサイクルデザイン No.97

発行日：2002年9月25日

発行所：横浜市資源リサイクル事業協同組合

発行人：中野聰恭

〒220-0005

編集人：宗村隆寛

横浜市西区南幸2丁目16番22号 金属ビル3階

編集室：戸川孝則・竹澤留美

TEL 045-316-4050/FAX 045-316-5122

広報企画委員会：山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継
杉山宜利・芦澤博志

制作：(企)エコ・アド
印刷：オリジナルプランニング

月刊リサイクルデザインは新聞古紙100%の再生紙と環境にやさしいSOYINK(大豆インク)を使用しています。

